

## 福知山 A to Z シリーズ

### 「明智光秀公と福知山 A to Z」

発行日 2019年3月22日

制作 丹波福知山明智光秀研究会  
〒620-0945 京都府福知山市広峯町122-208  
Tel: 0773-22-7366(事務局 西雄)

編集委員 芦田八郎・足立重久・足立正弘・飯尾忠雄・井上正暉・大谷 勇  
佐藤秀樹・田村 亘・西雄直樹・前田拓郎(50音順)

表紙絵 「明智光秀肖像画復元模写」 滋賀県立安土城考古博物館所蔵  
題字 岡部龍道(一稔)  
デザイン アートStep 藤田真由美

発行 福知山AtoZ研究所(福知山公立大学 塩見直紀研究室内)  
〒620-0886 京都府福知山市字堀3370

参考資料 『福知山市史』(第二巻)  
『明智光秀の生涯と丹波福知山』(小和田哲男監修)

協力 福知山光秀プロジェクト推進協議会・福知山商工会議所  
福知山観光協会・福知山市郷土資料館(福知山城)  
福知山観光ガイドの会・城下町を考える会(福知山市)  
御霊神社(福知山市)・天寧寺(福知山市)  
威光寺(福知山市)・宮津市教育委員会  
西教寺(大津市坂本)・本徳寺(岸和田市)  
滋賀県立安土城考古博物館・丹波市観光協会

この冊子は京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金を活用して制作しました。



滋賀県立 安土城考古博物館 所蔵

福知山 AtoZ シリーズ

明智光秀公  
と福知山

A  
to  
Z

福知山と言えば明智光秀公、明智光秀公と言えば福知山と言われるほど、縁が深いのです。光秀公が戦国時代、丹波平定で当地に残して行ったものは何か？

私たち丹波福知山明智光秀公研究会一同は、光秀公の足跡を研究することで彰かになったその人となりを敬愛してやまないのです。

光秀公は天下の謀反人としてレッテルが貼られている一方で当地では善行・善政を行っております。武将としての有能さ、連歌や茶人としての文化人、優しく几帳面なところを見せる逸話など人間味あふれる光秀公の人物像を史実や伝説、伝承を学びながら再評価しています。

今般、明智光秀公と福知山AtoZを通じて、光秀公が福知山をこよなく愛した人物として認識していただくと同時に又、より多くの方に光秀公を愛していただける一助になれば幸いです。

丹波福知山明智光秀公研究会

## 明智光秀公略年表

西 暦	和 暦	事 項
1528 年	享禄 1 年	光秀公誕生と伝える。
1556 年	弘治 2 年	斎藤道三、長良川合戦で義龍と戦い敗死。 この後、明智城の落城で光秀公は越前へ逃れたと伝える。
1568 年	永禄 11 年	これ以前、足利義昭に足軽衆として臣従。 7 月 義昭、越前一乗谷から美濃岐阜へ移る。 9 月 信長、義昭を奉じて上洛。
1569 年	永禄 12 年	1 月 三好 3 人衆ら、本圀寺の義昭を襲撃、光秀公ら奮戦撃退。 光秀公の子自然丸誕生。
1571 年	元亀 2 年	9 月 比叡山焼打ち。光秀公、近江志賀郡を拝領。 この後坂本城の築城を開始。 12 月 義昭との主従関係解消か。
1575 年	天正 3 年	7 月 惟任日向守となる。 10 月 丹波平定戦を開始。
1576 年	天正 4 年	1 月 黒井城の赤井悪衛門を攻撃中、八上城の波多野秀治の裏切りによって敗走する。 10 月 夫人熙子が病死。この年、丹波亀山城の築城を開始。
1578 年	天正 6 年	1 月 光秀公、坂本城で茶会を開催。 8 月 娘玉（後のガラシャ）細川忠興に嫁す。
1579 年	天正 7 年	10 月 丹波・丹後の平定を信長に復命。
1580 年	天正 8 年	8 月 信長より丹波を拝領す。
1581 年	天正 9 年	2 月 京都馬揃え。 4 月 光秀公父子、細川父子の招きで丹後の天橋立に遊ぶ。
1582 年	天正 10 年	5 月 光秀公、愛宕百韻を興行。 6 月 本能寺の変。光秀公、山崎合戦で敗死。

## contents

- A** Akechi 明智日向守光秀公
- B** Bonodori 盆踊り
- C** Castle 福知山城
- D** Daiyou 代用の墓塔、石龕
- E** Entsuji 円通寺(丹波市)
- F** Fukujuin 福寿院(大江)
- G** Goryojinja 御霊神社(福知山)
- H** Hiroko 熙子さん(光秀公夫人)
- I** Ikoji 威光寺
- J** Jishisen 地子銭免除
- K** Kachugunpou 家中軍法
- L** Long hair 黒髪ロングヘア(黒髪伝説)
- M** Miyazu 宮津城

- N** Nozurazumi 野面積の福知山城石垣
- O** Onigajo 鬼ヶ城
- P** Pin point ピンポイント射撃(鉄砲名人)
- Q** Question 黒幕は？
- R** Ryoumin 領民政策(福知山治政)
- S** Saitou 斎藤利三(黒井城跡)
- T** Tama 玉(珠、玉子、ガラシャ)
- U** Ugan 右岸(由良川)
- V** Variety 多士済々
- W** Water 治水(蛇ヶ端御藪)
- x** X 光秀公の謎(X)生きていたのか!?
- Y** Yokoyamajo 横山城
- Z** Zendera 禅寺・天寧寺



### Akechi

福知山では誰もが知っている光秀公は知将として知られ領民からも慕われました。天正7年に丹波を平定し天正10年までの治政ではありませんでしたが、治水事業や地子銭を免除するなど福知山の城下に町民が住むように色んな施策を行い福知山の基礎を築いた武将です。

### 明智日向守光秀公

# A



### Bonodori

「明智光秀 丹波をひろめ ひろめ丹波の福知山」と唄われる福知山音頭は、福知山地方の夏の夜の盆踊りで唄われ親しまれています。また、「福知山出て長田野越えて駒を早めて亀山へ」の歌詞は、光秀公の拠点であった亀岡へ使者が往来していた様子が唄われています。

### 盆踊り

# B

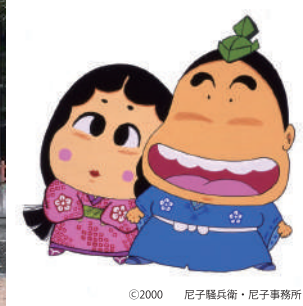


### Castle

国道9号の長田野や、JRの電車の車窓からは美しい福知山城が目に見え心が休まります。塩見氏によって丘陵の最先端に築城された掻揚げの横山城は臥龍城とも呼ばれていました。光秀公によって野面積石垣の本格的な城に改築され、これが現在の福知山城の元となっています。

### 福知山城

# C



©2000 尼子騒兵衛・尼子事務所

## Daiyou

当時は築城を早く行わなければならないので宝篋印塔などの大きな供養塔は築城に使用され、他の地域の城の石垣でも確認することができます。

光秀公も福知山城の築城に石材を徴用しましたが、代償として野際の共同墓地に残されている家形の墓石の石籠(せきがん)を納めたと伝えられています。

代用の墓塔、石籠

D

## Entsuji

光秀公が円通寺に攻めて来ると聞いた荻野喜左衛門が早馬で駆けつけ、円通寺は敵ではないと訴えて焼失を免れました。円通寺には光秀公直筆の「下馬」の高札や「禁制」が伝えられています。この辺は、光秀公が灯明料を寄進したので「御油」の地名になったと伝えられています。

円通寺 (丹波市)

E

## Fukujuin

津田宗及茶湯日記に、天正9年光秀公一行は、福知山を発ち丹後へ行く途中「福寿院」で振る舞いを受けたとあります。地元の郷土史家によると、室町時代に綾部の物部を拠点とした上原氏が「福寿軒」と名乗り、河守福寿新城の領主であり、そこが福寿院であり、現在の「浄仙寺」の辺りに在ったそうです。

福寿院 (大江)

F

## Goryojinja

福知山の治水と地子銭免除を与えた光秀公に感謝し、宝永2年(1705)に光秀公の霊を祀ったのが始まりであります。元文2年(1737)には御霊会も許可され光秀公の恩恵は領民に永く伝えられて来ました。光秀公の家中軍法や貴重な古文書などもここに所蔵されています。

御霊神社 (福知山)

G

## Hiroko

天正4年光秀公は、本願寺攻めの戦いに参加した後、過労のために体調を崩します。照子夫人の必死の看病の甲斐あって快復します。しかし夫人はその看病疲れで同年秋に逝去。当時、妻の葬送に主人が参列する慣習はないのに敢えて参列したのは前代未聞のこととして伝わっています。

照子さん (光秀公夫人)

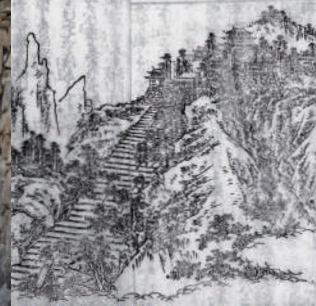
H

## Ikoji

三岳山の麓の下佐々木にあります。福知山城築城の際、光秀公に反する近隣の寺院が破壊され資材が運び取られました。当寺も取り壊されようとする最中、住職と軍使が互いに美濃の出身であることが分り、作業が中止されました。そして寺の安泰を図ることが出来たと伝えられています。(威光寺文書)

威光寺

I



### Jishisen

朝暉神社文書の中に『福知山町分は古い時代から地子は免除でありました。それは光秀公が城下町を作る際、木村の百姓が離れて行き、荒れた田が残され、それを新しく入った町人で町百姓として管理してもらう。収穫した粃は納めるが、屋敷年貢は納めない』この事により地子銭は免除され続けたのでした。

地子銭免除

J

### Kachugunpou

光秀公は、落ちぶれ果てていた自分を織田信長に取り立てられ、多くの軍隊を預けられるようになりました。光秀公は軍巧者にも未熟者にも分け隔てなく軍隊として統率できるように規律と軍役を天正9年に定めました。これは、光秀公が祀られている御霊神社に所蔵されています。

家中軍法

K

### Long hair

光秀公夫婦は、浪人時代に越前称念寺門前で寺子屋を開き生計を立てていましたが、菌阿(えんあ)上人の推挙で朝倉義景に仕官することができました。ある日、朝倉の家臣を呼び連歌の会を催すことになりましたがその資金に困った妻の熙子は、自分の黒髪を売って会を催し夫の立身出世の道を開きました。

黒髪ロングヘア (黒髪伝説)

L

### Miyazu

信長の命により光秀公と細川藤孝は、天正7年には丹波、丹後を平定しました。信長は藤孝に黒印状を送り「宮津城築城を許し光秀公と相談して丈夫な城を築くよう」に指示をいたしました。信長の光秀公への信頼の深さと、光秀公と藤孝の二人三脚の盟友ぶりのわかる話です。

宮津城

M

### Nozurazumi

福知山城は丹波平定後の天正7年頃光秀公によって築城されました。福知山城は天守閣と石垣を持つ平山城で、石垣は自然石や粗割石が使われ大きな石や丸い石や平らな石などで上手に築き上げられています。この技法は野面積みと呼ばれ、坂本の穴太(あのう)衆に築かせたことから穴太積みとも呼ばれています。

野面積みの福知山城石垣

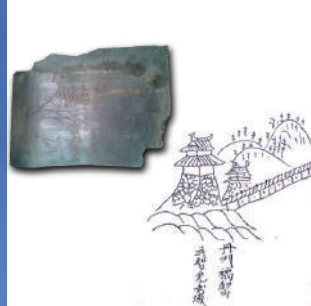
N

### Onigajo

鬼ヶ城は古来、源頼光の鬼退治伝説のある544mの山です。戦国時代の永禄年間に鬼ヶ城にいち早く築城したのは八木城(南丹市)の内藤宗勝でした。その後、宗勝が黒井城の赤井直正との戦いに負けると内藤一族は辛うじて鬼ヶ城に脱出しますが、最後に直正軍に討ち取られたという伝承もあります。

鬼ヶ城

O



## Pin point

光秀公は鉄砲名人としても有名です。明智軍記によりますと25間(約40m)離れた1尺(約30cm)四方的に対し100発中68発を命中し残りの32発も体的には当たっていたと伝わります。それにより朝倉義景に仕官することができたとも言われています。

ピンポイント射撃(鉄砲名人)

P

## Question

本能寺の変は、単独説と黒幕説など多くの謎があり諸説が挙げられています。

- ①信長怨恨説
- ②天下取り野望説
- ③近畿追い遣り前途不安説
- ④朝廷誘導説
- ⑤義昭黒幕説
- ⑥信長征夷大將軍任官阻止説
- ⑦足利幕府再興説

本能寺の変

Q

## Ryoumin

光秀公は丹波平定後福知山の領民政策として

- ①地子銭免除
- ②蛇ヶ端御藪を作り築堤するなどの治水事業
- ③城の縄張りや城下町割りなどを行いました。そして、「福智山」と命名し三丹一の城下町の基礎を作ったとして領民に慕われ感謝されて福知山御霊神社に祀られています。

領民政策(福智山治政)

R

## Saitou

斎藤利三(としみつ)は、光秀公の家臣の中でも腹心として仕えました。丹波平定において天正7年の黒井城(丹波市)の陥落後は、その城代として活躍しましたが山崎の合戦で敗れて討たれました。その娘お福は春日局となり徳川幕府の三代將軍・家光の乳母として権勢をふるいました。

斎藤利三(黒井城跡)

S

## Tama

光秀公の娘の玉は越前での朝倉時代に生まれたとされています。その後、光秀公の盟友・藤孝の嫡男忠興と勝竜寺城(長岡京市)で結婚。宮津へ移った後、本能寺の変があり味土野で隠棲のあと大阪に移り関ヶ原の戦いの際に細川大阪屋敷で没しました。まさに波乱万丈の生涯でした。

玉(珠、玉子、ガクシヤ)

T

## Ugan

夜久野の民家に福知山城を描いた瓦が偶然にも発見されました。江戸時代後期の平瓦で夜久野を訪れた絵師が職人が戯れで描いたものと伝えられています。由良川右岸の猪崎方面から見て中央に天守閣、下方に由良川を、後方に荒木の山々が描かれています。丹州福知山武智光秀城の文字も見えます。

右岸(由良川)

U



## Variety

光秀公の五宿老(明智秀満、明智光忠、齋藤利三、藤田伝五、溝尾庄兵衛)本能寺の変で前日に謀反を打ち明けたと云う側近たち。

裏切り者は出なかったという忠臣者ばかりでありました。

丹波平定後、秀満は福知山城の城代になり山崎の合戦後には湖水渡りをしたことで有名です。

多士済々



## Water

光秀公が、福知山に城下町を開く以前は由良川と土師川(はげがわ)の合流地点は絶えず氾濫を繰り返していました。

光秀公は土手を作り川の流れを北に変えて、そこに城下町を築いたとされています。

その土手が今に残り最近では明智藪とも呼ばれています。

洪水 (室平端御殿)



## X

山崎の合戦後、小栗栖で殺されたのは光秀公の影武者で、その後比叡山に逃れ仏門に入り、慈眼大師こと南光坊天海と名乗り、家康の参謀となり隠然たる力を誇ります。

そのような説も伝わっています。

日光の名勝・明智平は天海の命名と言われています。

光秀公の謎(X) 生かされた影武者



## Yokoyamajo

中世、横山城(嫡男・頼氏)を主城に

荒河城(次男・長員)猪崎城(三男・利勝)

和久城(四男・長利)牧城(五男・利明)を

支城として塩見(頼勝)一族が天田郡を

支配しておりました。

しかし、天正7年8月、光秀軍に攻められ

落城しました。

その後、横山城は福知山城と改められました。

横山城



## Zendera

大呂の天寧寺は、丹波一の名刹で貞治4年(1365)当時の金山城主が愚中周及を招き開山されました。

室町幕府から庇護され特に四代將軍義持に祈願所として守られてきました。

丹波平定後、光秀公から寺領安堵の文書

が出され、その後、福知山城代の秀満から

も同様に安堵されました。

禅寺・天寧寺



明智光秀公肖像画

岸和田市本徳寺所蔵

## 明智光秀公 ゆかりの地



## ゆかりの地情報 起点はすべて福知山駅とする

- C:福知山城 N:野面積みの石垣**  
福知山市内記1-5  
0773-23-9564  
駅から4km、徒歩18分
- D:野際共同墓地**  
福知山市上佐々木野際  
駅から17.0km、車35分
- E:円通寺**  
兵庫県丹波市氷上町御油983  
0795-82-1992  
駅から19.0km、車33分
- F:浄仙寺(福寿院)**  
福知山市大江町河守878  
0773-56-0663  
駅から13.0km、車24分
- G:御霊神社 J:地子銭免除の石碑**  
福知山市中ノ238  
0773-22-2255  
駅から0.9km、徒歩10分
- I:威光寺**  
福知山市下佐々木742  
0773-33-2190  
駅から15.0km、車28分
- S:黒井城**  
兵庫県丹波市春日町多田  
駅から21.0km、車34分
- Z:天寧寺**  
福知山市大呂1474  
0773-33-3448  
駅から11.0km、車20分

## AtoZ 編集後記

「丹波福知山明智光秀公研究会」は、2008年(平成20年)5月に設立し光秀公に関する史実、伝承を研究しながらその成果をPRすること等を目的に月二回、研究会を開催しています。

これまで光秀公に関連する歴史講演会の開催、光秀公ゆかりの地をめぐるバスツアー、三郡(天田郡・何鹿郡・氷上郡)戦国マップの制作やNHK大河ドラマ誘致活動などを行って参りました。

今回、福知山公立大学からのご提案をお受けし、京都府を初め関係者の皆様のご協力をいただき「明智光秀公と福知山AtoZ」の小冊子を発刊することができましたことを感謝いたします。

この冊子が市民の皆様や福知山を訪れる皆様にとって当地をより一層知っていただくことになり、光秀公ゆかりの地「福知山」の広域観光促進のお役に立つことを期待しております。

丹波福知山明智光秀公研究会 会長 足立重久